



楽しい絵手紙



八女市本町 江島 愛子

近くてとても便利という事もあり大東寺の絵手紙教室に通い始めて数年になります。大坪先生の優しくて熱心なる御指導の元又教室の皆様方に支えられながら八十九才という歳も遂々忘れ、小さなハガキの中に精一杯の表現をと努めています。それにしても四季折々の変化の中で、花の色の美しさ、緑のあざやかさ、落葉の色のすばらしさに、今更ながら絵手紙を通じて自然の偉大さに感動の毎日です。又孫達に時々送る絵手紙のおかげで、可愛い返事の来るのも楽しみの一つです。それに年に一度の秋の作品展には教室の皆様方の力が並びはげみになっていきます。是非一度覗きにきて下さい。最後に快く会場を提供して下さい。東大寺様に厚く御礼申し上げます。

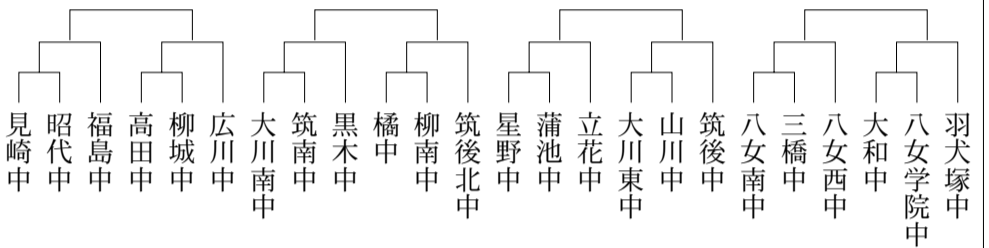
第18回矢部川交流中学軟式野球大会開催

ヤンマー建機杯第18回矢部川交流中学軟式野球大会が4月12日(土)13日(日)20日(日)福岡県、筑後市、八女市、広川町、柳川市、みやま市の各教育委員会の後援とヤンマー建機株式会社の地域支援活動の特別協賛を頂き本年は24チームの参加で開催します。みなさんの応援をお願いします。

開会式 4月12日(土) 8時30分 ヤンマー建機野球場(雨天時会場変更)



写真は昨年の優勝校高田中学校(みやま市)



「八女農みらい館」で販売実習 八女農業高等学校

校内の農産物販売所「八女農みらい館」は、本校正門横にあり週2回(火曜、金曜)営業をしています。この販売所で生徒が栽培・飼育した新鮮な農作物や畜産物及び加工食品を直接販売しています。販売実習をとおして接客マナーやコミュニケーション力を高めています。また、体験・参加型の催し物(八女農みらい館フェア)やパネル展示などを行って、各学科の教育活動を知らせています。これからも地域の方々とのコミュニケーションを大切に、地域のニーズに応じていけるように工夫・改善を図ってまいります。



販売実習の様子

4月の校内販売所(八女農みらい館)の開館日

4日(金)、15日(火)、18日(金)、22日(火)、25日(金) 販売時間は、10時30分~15時30分です。(※4月4日(金)の販売時間は、10時30分~12時30分です) 多くの皆様がお越しいただくことを心よりお待ちしております。

飛形山で「バカモン!!」



石川啄木は「ふるさとの山に向ひて言ふことなし、ふるさとの山はありがたきかな」と詠んでいる。

私にとって飛形山(449m)が身近にあるのは、山を愛するものとして幸せな事である。

さて今回も孫(小1)を連れて我が家から7.5kmを徒歩でスタートした。3号線を南下し立花町山崎地区より坂道の車道歩きである。この車道は自治体や地元住民のボランティアの手により良く整備されており感謝しながら登らせて戴いた。

約2時間半で山頂着となり、登らなければ出会えない景色があった。

しかしこの後とんでもないハプニングが。下山を始めて30分後私の不注意で孫が行方不明になった。何度も何度も「ひのおらび」して探しても返事がない。とても一人では無理と思い、山崎地区の小川さんに事情を説明して車で追いかけて探してもらったところ、国道沿いの八女人形会館前で無事発見する。

この「バカモン!!」と怒ったが、よくぞ6kmの道を間違えず下山した事に感心し思いっきり抱き締めた。

いやいや今後は用心せにやいかんと反省する「爺」であった。

八女文化連盟写真部 樋口 清人



眩き

空の巣

電線は空のきりぎりし いつしんにいちづに鳥はまへを見てゐる (黒沢 忍)

きりぎりしは「断崖」「絶壁」の意味で、電線に止まっている様を歌っているのだが、怖い程の迫力がある。次の瞬間、飛び立つ方向を、この鳥は見定めているのかも知れない。

ひな鳥が巣立っていった後の空の巣に準えた(空の巣症候群)。子供の進学、就職、結婚等の自立が引き金となり、主に良妻賢母型の女性が陥り易いという。鬱の症状が続き、無気力で自身の存在価値さえ見失う燃え尽きた精神状態したり顔の私も、二男が自立した三年前にどつぷりと填つてしまった。更年期とも重なって苦悩する日々だった。

春は旅立ちの季節、うららかな陽気とは裏腹の、見送る側の私達親にとつては試練の季節でもある。わが家の三男も、遂にテイクオフ、離陸の時である。希望に溢れ、少しの不安を抱きながら新たな土地で、新たな夢への挑戦が始まる。母親として私は同じ轍は踏まない。すつからかんの空の巣は、きつと清々しく思える筈だ。いつの時代も親は子を、そうやって見送ってきた。ひな鳥の行く手を、楽しんで見守ることにしよう。飛んでゆけ!

子がデザインの特急電車目の前を疾駆せり 子らは通過するもの (青木 昭子) 母は最寄りの駅で待つ。

蓉子